

野菜の需給・価格動向レポート(平成24年9月18日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	8月の価格動向			9月の価格動向			生育及び価格の9月の見通し	
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額		(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額			
		中旬	下旬		上旬			
野菜	キャベツ	74.19	65	53	74.19	51	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 15,608t (102) 主産地 : 群馬 (77)、岩手 (10)、北海道 (5) 	
		88.91	70	54	88.91	50	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,000t (106) 主産地 : 群馬 (66)、長野 (33) 	
	ねぎ (関東:白ねぎ 関西:青ねぎ)	273.33	261	195	273.33	249	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 4,555t (104) 主産地 : 青森 (29)、北海道 (13)、山形 (12)、秋田 (11)、茨城 (10)、輸入 (6)、岩手 (5) 	
		342	403	323	342	286	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 200t (105) 主産地 : 香川 (34)、大阪 (21)、徳島 (12)、奈良 (8)、高知 (7) 	
	はくさい	78.06	72	52	78.06	50	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 8,085t (100) 主産地 : 長野 (89) 	
		88.72	68	50	88.72	50	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,300t (99) 主産地 : 長野 (99) 	
	ほうれんそう	583.95	617	594	583.95	719	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 875t (100) 主産地 : 群馬 (33)、栃木 (25)、岩手 (12)、茨城 (11) 	
		670.86	678	652	670.86	752	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 400t (101) 主産地 : 岐阜 (82)、北海道 (11) 	
	レタス	158.27	117	111	158.27	114	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 7,644t (105) 主産地 : 長野 (83)、群馬 (10) 	
		160.6	117	109	160.6	114	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,300t (110) 主産地 : 長野 (99) 	
果菜	たまねぎ	84.85	116	113	76.15	101	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 11,903t (110) 主産地 : 北海道 (77)、輸入 (7) 	
		84.85	139	128	76.15	106	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,600t (101) 主産地 : 兵庫 (54)、北海道 (38) 	
	きゅうり	210.69	152	196	210.69	166	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 7,390t (100) 主産地 : 福島 (25)、埼玉 (13)、茨城 (12)、群馬 (11)、岩手 (9)、秋田 (8)、宮城 (7) 	
		221.71	178	218	221.71	181	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,750t (104) 主産地 : 福島 (29)、北海道 (27)、愛媛 (9)、山形 (7) 	
	トマト	229.51	217	276	229.51	260	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 8,208t (100) 主産地 : 青森 (19)、千葉 (18)、北海道 (14)、茨城 (12)、福島 (11)、群馬 (8) 	
		271.33	256	320	271.33	291	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,750t (101) 主産地 : 北海道 (35)、岐阜 (31)、岡山 (11)、石川 (6) 	
	なす	209.55	175	155	209.55	176	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,053t (105) 主産地 : 栃木 (33)、茨城 (23)、群馬 (22)、埼玉 (8) 	
		221.72	177	160	221.72	191	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,100t (109) 主産地 : 山梨 (24)、群馬 (17)、徳島 (12)、福島 (10)、大阪 (8)、奈良 (7)、京都 (6) 	
	ピーマン	263.58	177	163	263.58	173	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,235t (103) 主産地 : 茨城 (45)、岩手 (31)、福島 (10)、青森 (9) 	
		282.16	191	208	282.16	240	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 520t (101) 主産地 : 福島 (27)、青森 (16)、北海道 (13)、兵庫 (13)、愛媛 (8)、大分 (7) 	
根菜	だいこん	94.6	67	75	94.6	81	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 11,502t (102) 主産地 : 北海道 (62)、青森 (29)、岩手 (7) 	
		100.39	68	78	100.39	78	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,300t (99) 主産地 : 北海道 (70)、岐阜 (11)、青森 (10) 	
	にんじん	123.08	86	86	123.08	95	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 7,710t (105) 主産地 : 北海道 (95)、輸入 (3) 	
		123.11	88	90	123.11	98	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,500t (101) 主産地 : 北海道 (99) 	

種類	8月の価格動向		9月の価格動向			生育及び価格の9月の見通し		
	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブ ロック旬別平均販売価額	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関 東・近畿ブロック 旬別平均販売価 額				
	中旬	下旬	上旬					
いも	さといも 	242.66	320	219	242.66	230	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：1,070t (100) 主産地：千葉（54）、宮崎（29）、輸入（8） 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、順調な生育となり平年並みの出荷の見込み。宮崎産は、台風の影響で収穫作業が遅れたため、8月のピークが9月にずれ込み、平年を上回る出荷となる見込み。 千葉産の出荷が順調と見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		220.11	207	202	220.11	222	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：259t (-) 主産地：宮崎（70）、愛媛（18）、大阪（6） 	
	ばれいしょ 	101.61	91	94	101.61	84	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：7,708t (106) 主産地：北海道（86） 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産は、順調な生育で玉の肥大も良く、潤沢な出荷の見込み。 潤沢な出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を下回って推移する見込み。
		101.61	96	94	101.61	79	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：4,100t (101) 主産地：北海道（92） 	

1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)
2) 旬別平均販売額の伸び率は、50%上回るまるまでの伸び率(消費税は除く。)

2) 別冊平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るものの、背景ありは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)。
3) 単位は円／kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。

4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷

内は入荷シングル機種が主であります。関東は本年多くの県名としまして、主産地は、東京都及び大阪府、兵庫県、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県、福島県、宮城県、山形県、新潟県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県、高知県、香川県、徳島県、愛媛県、沖縄県等です。

6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が行なった。

野菜の需要動向

家計調査によると、

生鮮野菜の購入数量及び金額 (1人当たりの購入数量、金額)								
年	過去5か年平均		平成23年		平成24年			
	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	前年比	金額(円)	前年比
1月	4.263	1,528	4.310	1,573	4.189	97	1,634	104
2月	4.403	1,552	4.267	1,629	4.499	105	1,735	107
3月	4.815	1,721	4.867	1,788	4.584	94	1,851	104
4月	4.779	1,812	4.796	1,789	4.620	96	1,904	106
5月	5.109	1,894	5.171	1,820	4.945	96	1,948	107
6月	5.043	1,872	4.904	1,857	5.103	104	1,875	101
7月	4.441	1,696	4.362	1,759	4.319	99	1,651	94
8月	4.348	1,719	4.392	1,717	0	0	0	0
9月	4.831	1,804	4.598	1,803	0	0	0	0
10月	5.262	1,862	5.037	1,884	0	0	0	0
11月	5.016	1,636	5.091	1,613	0	0	0	0
12月	5.145	1,834	4.998	1,792	0	0	0	0

3 野菜の輸入動向

区分	野菜の輸入数量の推移 (単位:トン、%)							主な野菜の輸入動向 (単位:トン、%)					
	平成22年		平成23年		平成24年1~7月		平成24年7月	品目	輸入先	平成23年8月(A)	平成24年8月(B)	(B)/(A)	
	前年比		前年比		前年同期比		前年同月比						
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	633,174	112	77,995	137	たまねぎ	合計	22,261	27,156	122
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	1,105,488	107	165,870	117		中国	21,976	24,277	110
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	1,738,662	108	243,814	123		アメリカ	127	1,490	1,173
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	864,377	108	124,332	118	にんじん	合計	6,930	4,696	68
中国産シェア	51		52		50		51			中国	6,069	4,306	71

4 トピック — 気温と野菜の消費の関係 —

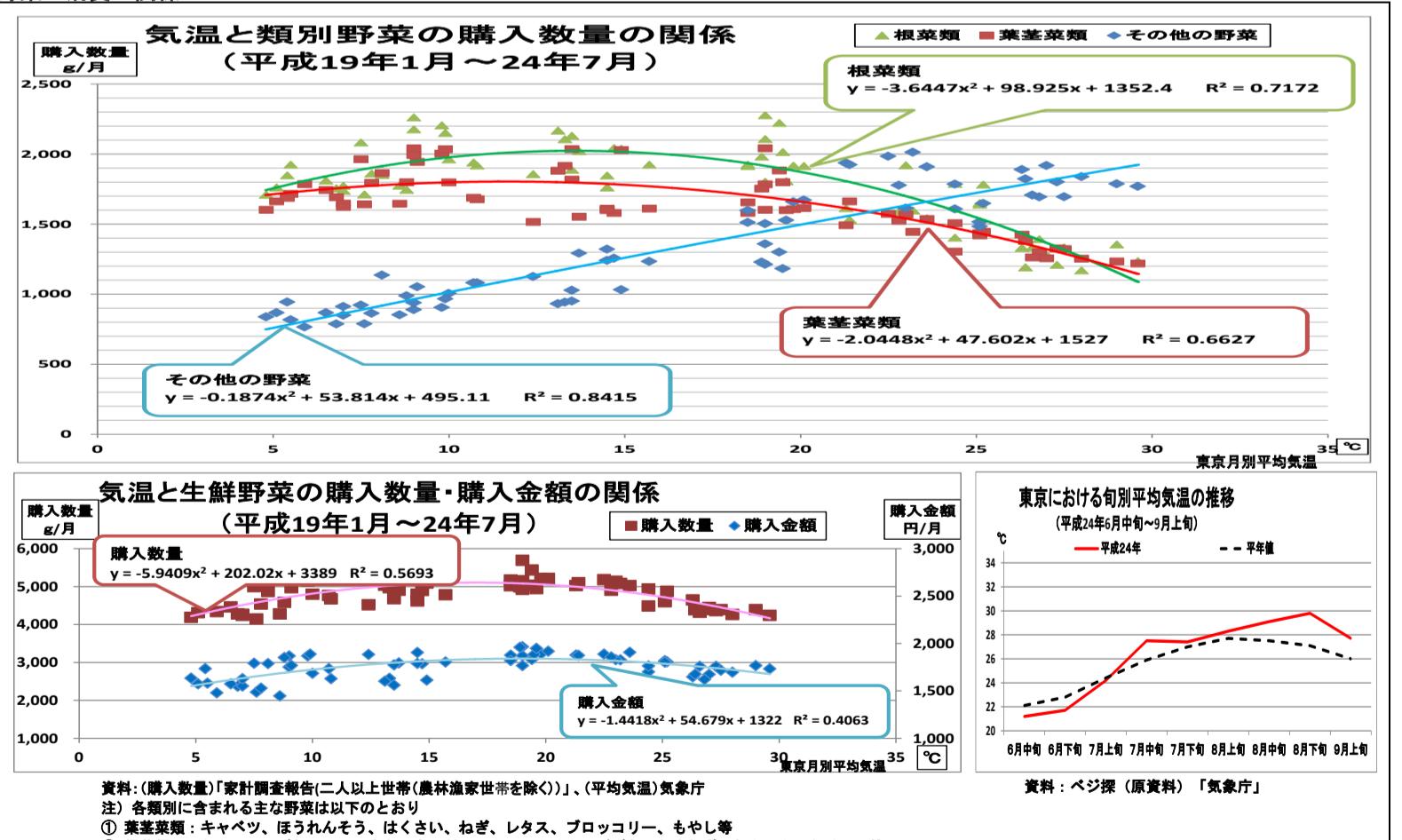
今年は、二十四節気で暑さがおさまるところとされる「处暑(しょしよ)」を過ぎてもなお厳しい残暑が続いている。「猛暑で野菜の消費が減少している」と言われているが、気温は、野菜の生産はもうちらん、野菜の消費にも影響を与えていている。

大消費地である東京の平均気温と、家庭での生鮮野菜の購入数量や購入金額の関係を見ると、気温が高くなるにつれて購入数量、購入金額とも増加するが、一定の気温よりも高くなると、いずれも減少している。

このうち、購入数量について、葉茎菜類・根菜類とその他の野菜に分けて見ると、葉茎菜類と根菜類は、一定の気温よりも高くなると、購入数量が減少する。特に、根菜類はその程度が大きい。根菜類は煮炊き調理が多く、暑くなると共に敬遠されるようになるのではないかと考えられる。

一方、その他の野菜は、気温が高くなると購入数量が増加し、葉茎菜類や根菜類と違った傾向を示している。果菜類やかぼちゃが夏野菜として旬を感じられることや、トマトやきゅうりがサラダ等として非加热調理で食べられることが、暑い中でも需要をけん引しているのではないかと考えられる

る。今年の夏の東京の平均気温は、例えば8月が平年に比べて 1.7°C 高いなど、高めに推移しており、このことが葉茎菜類や根菜類の購入数量の減少に拍車をかけ、キャベツやはくさい等の価格の低下の要因のひとつとなったのではないかと考えられる。



③その他：さやまめ、かぼちゃ、きゅうり、トマト、なす、ピーマン、生じいたけ等

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部
需給業務課 村野、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はページ探しの上、お問い合わせください。